

## 城ノ内高等学校への単位制の導入について

リーディングハイスクールの効果を最大限に発揮するため、平成27年度より、併設型中高一貫教育校の城ノ内高等学校に単位制を導入します。

### 1 単位制の導入理由

(1) 「徳島県教育振興計画（第2期）」では、グローバル化に対応した教育やキャリア教育など未来を切り拓いていく力の育成などに取り組んでいくこととしております。

そこで、平成25年7月、中高一貫教育校である城ノ内中学校・高等学校を、グローバル人材の育成を目指すとともに、進学面等において本県中等教育を牽引する「リーディングハイスクール」に指定いたしました。

(2) 併設型中高一貫教育校には、法令上、教育課程の基準の特例措置が設けられており、6年間を通じた特色あるカリキュラムを編成することが可能とされております。

城ノ内中学校・高等学校では、この特例措置を活用し、英語・数学・理科の3教科において、高等学校の指導内容を中学校へ一部移行（先取り学習）し、さらに高等学校で継続した授業を実施します。

(3) 一方、城ノ内高等学校には、併設中学校以外の中学校から半数の生徒が入学します。こうした中、学級編成については、人間性の滋養や学びの切磋琢磨の観点から混合学級としますので、学習進度の異なる両者に対応するため、単位制を導入することといたします。

### 2 単位制の内容

(1) 城ノ内高等学校は、生徒のほぼ全員が4年制大学等への進学を希望していることから、進学を重視する進路実現型の単位制とします。また、生徒が科目選択で戸惑うことがないように、進路に応じて4つの教育課程のモデルコースを提示し、さらに各コース内で選択科目を設けることで、多様な進路に対応します。

(2) 英語、数学、理科の3教科については、城ノ内中学出身生と他中学出身生では学習進度が異なることに加え、学力差も生じやすいことから、進度別・習熟度別の少人数授業を実施し、生徒の理解度に応じた授業展開ときめ細かな指導を行うことで、効率的・効果的に学力の向上を図ります。

(3) グローバル人材の育成や学力のさらなる伸張を図るため、「ワールドナウ」や「Advanced English」, 「探究数学」や「探究理科」など多くの学校設定科目を設け、生徒の個性、能力及び希望に応じた進路の実現を目指します。

### 【参考】指導内容移行（先取り学習）の状況

#### ① 時期及び教科

- ・ 現中学3年生は、3学期から、高校の数学
- ・ 現中学2年生は、中学3年3学期から、高校の数学、英語
- ・ 現中学1年生は、中学3年2学期から、高校の数学、英語、理科

#### ② 概要図（現中学1年生の進度計画）

＜ 理系進学者に対する教育課程のモデルコース一例 ＞

	年	期	城ノ内中学生			他中学生		
中 学 校	1	1	中学校3年分の学習 (数・理・英)			中学校3年分の学習 (全教科)		
		2						
		3						
	2	1	他の教科は3年間で学習					
		2						
		3						
	3	1	数学Ⅰ	化学基礎	英語表現Ⅰ			
		2						
		3						
高 等 学 校	1	1	数学Ⅱ	生物基礎	英語表現Ⅱ	数学Ⅰ	化学基礎	英語表現Ⅰ
		2						
		3						
	2	1	数学Ⅲ	物理基礎	*Advanced English	数学Ⅱ	生物基礎・物理基礎	英語表現Ⅱ (前半)
		2		物理(2)				
		3		化学(4)				
	3	1	*探究数学	物理(5)	*探究理科(2)	数学Ⅲ	物理(5)	英語表現Ⅱ (後半)
		2		化学(3)				
		3						

※1 \*探究数学、\*探究理科、\*Advanced English は、学校設定科目

※2 理科の科目の後ろに付く( )は、単位数を表す